図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

木曽谷森林計画区　第6次国有林野施業実施計画　（令和3年度樹立）　国有林野施業実施計画図　面積89,440.65ha　第４葉　（全11葉）

公共座標　第Ⅷ系（世界測地系）

木曽川広域流域　木曽谷森林計画区

末川
道官
(732～739林班)
木曽福島担当区
開田
熊沢
(740～760林班)
木曽福島担当区
木曽郡
木祖村
薮原
笹川
中信森林管理署管内
塩尻市
大沢樽上
(727・728林班)
木曽福島担当区
木曽郡
木曽町
木曽福島
赤尾
(729林班)
木曽福島担当区
岩伏
(730・731林班)
木曽福島担当区
加代ヶ沢
(712ぇ林小班)
木曽福島担当区
城山
(704～711・712ぁ・713～715・718～726林小班)
木曽福島担当区
日義
(601～625・630～649林班)
木曽福島担当区
三岳
黒石
(666～673林班)
木曽福島担当区
八沢入
(657～665林班)
木曽福島担当区
中央アルプス国定公園
台ヶ峰
(257～265林班)
木曽福島担当区
台ヶ峰
(266～273林班)
三岳担当区
駒ヶ岳
(301～316林班)
駒ヶ岳担当区
木曽郡
上松町
駒ヶ岳
駒ヶ岳
裏駒ヶ岳
(650～656林班)
木曽福島担当区
伊那市
南信森林管理署管内
上伊那郡
宮田村
南信森林管理署管内
上伊那郡
南箕輪村
1:20,000

		凡			例
水	保安林	水源かん養林	附帯地	建	建物敷
土		土砂流出防備林		貯	貯木場敷
崩		土砂崩壊防備林		自道	林道敷
干		干害防備林		設	レクリエーションの森施設敷
健		保健林		附	その他附帯地
致		風致林	貸地	貸	全ての貸地
砂	砂防指定地		雑地	岩	岩石地
定1	国定公園	第1種特別地域		崩	崩壊地
定2		第2種特別地域		荒	荒廃地
定3		第3種特別地域		湿	湿地
定		普通地域		草	草生地
公1	県立自然公園	第1種特別地域		高	高山帯
公2		第2種特別地域		池(沼)	池沼
公		普通地域		雑	その他雑地
全ト	都道府県自然環境保全地域特別地区		林種等	ヒ12	人工林　針葉樹　樹種……ヒノキ 林齢……12年
母ト	特別母樹・特別母樹林			15	人工林　広葉樹　林齢……15年
鳥	鳥獣保護区			ヒ80 ヒ5	人工林　複層林　上木樹種林齢……ヒノキ 80年 下木樹種林齢……ヒノキ 5年
郷ホ	郷土環境保全地域			ヒ100 ヒ30 ヒ5	人工林　複層林(長期育成)　上木樹種林齢……ヒノキ100年 中木樹種林齢……ヒノキ 30年 下木樹種林齢……ヒノキ 5年
伝	重要伝統的建造物群保存地区			60/20・60/20	人工林　混交林　歩合(N又はL)……60% 林齢……20年
生ホ	保護林	森林生態系保護地域保存地区		Λ80	天然林　針葉樹　林齢……80年
生リ		森林生態系保護地域保全利用地区		Q50	天然林　広葉樹　林齢……50年
群ホ		生物群集保護林保存地区		Λ40・Q40	天然林　育成天然林　林齢……40年
群リ		生物群集保護林保全利用地区		Λ65/120・Q65/120	天然林　混交林　歩合(N又はL)……65% 林齢……120年
希		希少個体群保護林		人伐	人工林伐採跡地(伐採により無立木地となった林分)
休カ	レクリエーションの森　自然休養林	自然観察教育ゾーン		天伐	天然林伐採跡地(伐採により無立木地となった林分)
休シ		森林スポーツゾーン		単未	単層林(主伐実行後で更新未了林分)
休ヤ		野外スポーツゾーン		天未	天然生林(主伐実行後で更新未了林分)
休フ		風景ゾーン		未	未立木地(伐採跡地以外の無立木地)
休タ		風致探勝ゾーン	代表樹種	ス	人工林　スギ
森	レクリエーションの森	森林スポーツ林		ヒ	ヒノキ
野		野外スポーツ地域		サ	サワラ
探		風致探勝林		ア	アカマツ
レ		その他レクリエーションの森		カ	カラマツ
分育	分収育林契約に基づく分収林			N	その他針葉樹
分造	分収造林契約に基づく分収林		施業群	⑥	小面積分散伐区
遺	遺伝子保存林			㉑	長伐期
精	精英樹保護林			㊼	人工林複層伐(植栽型)
検	検定林			(56)	人工林択伐
指	施業指標林			(61)	天然林複層伐(天然更新型)
展	展示林			(62)	木曽五木複層伐(天然更新型)
試	試験地			(63)	木曽ヒノキ等複層伐(天然更新型)
帯	保護樹帯			(71)	天然林択伐
畔	渓畔林			(72)	木曽五木択伐
ふ	ふれあいの森			(73)	木曽ヒノキ文化財等択伐
文	木の文化を支える森			(78)	実験林
活	多様な活動の森			(96)	その他
悠a	核心地域(コアa)				
悠b	核心地域(コアb)				
悠ハ	緩衝地域(バッファ)				
機能類型	🟩	山地災害防止タイプ			
	🟩	水源涵養タイプ			
	🟧	自然維持タイプ			
	🟨	森林空間利用タイプ			
	🟥	快適環境形成タイプ			

注1）林班番号上に記号が表記してある場合は、その記号の種別が林班全域にかかることを表す。
　　ただし、記号の上部に縦棒が追加されている場合(○)は一部に異なる種別が存在することを表している。
注2）林齢は、令和3年3月31日時点(令和2年度データ)である。
注3）等高線の間隔は、国有林20m、民有林10mである。なお、民有林は国土地理院の地形図を調製したものであり、国有林の等高線と必ずしも一致しない。

令和三年度調製　中部森林管理局　木曽森林管理署　木曽福島・三岳・駒ヶ岳担当区

（木　曽）　257～273・301～316・601～625・630～673・704～715・718～760　　所在地　長野県　木曽郡　木曽町

本図は空中写真図化による５,000分の１基本図を縮図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 3JHs 622」

国土地図株式会社